

もくじ

土砂災害って何だろう?1

第1章 私たちの鹿児島県について知ろう

1-1 どんな特徴があるのかな?5

1-2 統計データを見てみよう7

第2章 土砂災害をくわしく知ろう

2-1 土石流って何だろう?9

2-2 がけ崩れって何だろう?15

2-3 地すべりって何だろう?17

第3章 土砂災害に備えて

日頃の備えと早めの避難19

「避難してよかった」25

鹿児島県の自然災害伝承碑を知ろう31

鹿児島県砂防読本研究会

伊藤 仁志(鹿児島県砂防課)
上大田 孝成(鹿児島県砂防課)
竹下 真佳(鹿児島県砂防課)
竹之下 浩徳(鹿児島県保健体育課)
寺地 美紀子(鹿児島県砂防課)
橋口 哲也(鹿児島県砂防課)
久野 聡(鹿児島県砂防課)
松元 勇(鹿児島県砂防課)
横山 大介(鹿児島県地域振興局)

監修 下川 悦郎(鹿児島大学教授)

※()は、平成21年12月研究会発足時の所属



私たちの命を



守るために知っておこう土砂災害



ど　しゃ　さい　がい　なん 土砂災害って何だろう？

土砂災害を見よう！



土砂災害には、3つの種類があるんじゃ。
土砂災害についてくわしく学習する前に、
鹿児島県で起きた土砂災害を見てみましょう！

ど　せき　りゅう ①土石流

土石流は、山の斜面などが崩れ、土や石などが雨水や川の水と一緒に一気の流れで流れる現象です。

多くの家や
道路・橋が
壊れているよ！



針原川土石流災害

平成9年7月

梅雨の大雨により、大きな山崩れが発生し、崩れた土砂が川へ流れ込んで、土石流となってまちを襲いました。

この土石流は、深夜に発生したため、死者21名、負傷者14名をだす災害となりました。



出水市針原

くず ②がけ崩れ

急な斜面(がけ)が雨水や地震などで、急に崩れ落ちる現象です。



あっ！崩れた
土砂で家が
壊れているよ！

昭和61年 鹿児島豪雨災害

昭和61年7月
集中豪雨の影響により、鹿児島市内各地でがけ崩れが発生しました。94棟の家が壊れ、死者18名、負傷者15名をだす災害となりました。



鹿児島市平之町

じ ③地すべり

斜面の一部または全部が、ゆっくりと下方へ移動する現象です。



日置市(旧日吉町)毘沙門



崩れている
土砂の量が
すごく多いね！

毘沙門地区 地すべり災害

平成5年9月

豪雨の影響で、地すべりが発生しました。この時移動した土砂は、道路や川を埋め、死者2名をだす災害となりました。

おさらい



- ①土砂災害は、土石流・がけ崩れ・地すべりの3つの種類があり、崩れた土砂や流れてきた土砂が、私たちのまちを襲うおそろしい災害なんじゃ。
- ②土砂災害は、大雨によって起こることが多く、また地震によっても起こるんじゃ。
- ③簡単に私たちの大切な命や財産を奪ってしまうおそろしい災害なんじゃよ。